

平成23年度第3回習志野市社会教育委員会議事録

日 時：平成24年2月9日（金） 午後1時30分から午後3時00分まで
場 所：教育委員会1階 大会議室

出席委員：鈴木喜代秋委員・鮎川 由美委員・山本 文男委員・田久保正彦委員
春名 和美委員

欠席委員：三代川寿朗委員・武田 光広委員・秋山奈穂子委員・朝倉 征夫委員
槇 英子委員

出席職員：植松教育長・藤田生涯学習部長・早瀬生涯学習部次長・及川生涯学習部副技監
星社会教育課長・松岡生涯スポーツ課長・浅野目青少年課長
大野青少年センター所長・佐々木菊田公民館長・井澤大久保図書館長
猪股生涯学習部主幹
河栗社会教育課係長・増田社会教育課主事

会議次第

1. 委員長挨拶
2. 教育長挨拶
3. 議事録署名人選出
委員長から、田久保委員と山本委員を指名
4. 平成23年度第2回習志野市社会教育委員会議事録の承認について
議事録承認
～議事～
5. 報告事項
 - (1) 平成23年習志野市議会第4回定例会一般質問について
 - (2) 指定管理者制度の進捗状況について
 - (3) 社会教育法の改正について
 - (4) 第8回習志野かるた大会の開催報告について
社会教育課長から資料の通り説明
 - (5) 平成24年成人式開催報告について
青少年課長から資料の通り説明

【質疑なし】

- (6) スポーツ施設予約システムの導入について
生涯スポーツ課長から資料の通り説明

【質疑】

委員長

公園緑地課が管轄の運動公園等も対象になるのか。

生涯スポーツ課長

公園緑地課管轄の運動公園へのシステム導入については様子を見ている段階であり、今後の課題である。

委員

習志野市及び関係団体主催の年間を通しての行事やイベントの開催の分はどうなるのか。

生涯スポーツ課長

市主催の行事など大きなイベントについては従前どおり事前（1月頃）に利用調整を行い、予約システム上に年間登録をする。そのうえで、空いている箇所に、一般利用者がシステム上で予約を行うという仕組みである。

委員長

大きな大会等を、年の途中で組み込むことは無理なのか。

生涯スポーツ課長

予約システムの利用が施設使用の2ヶ月前の初日からであるので、その前であれば、途中の組み込みも可能である。

(7) 第27回習志野市青少年健全育成大会の開催報告について

(8) 習志野市教育委員会の相談窓口の一元化の取り組みの進捗状況及び今後の取り組みについて

青少年センター所長から資料の通り説明

【質疑】

委員

青少年健全育成大会について、第2部の講演が毎年素晴らしい内容となっているのだが、第2部まで残っている参加者が少ない状況であると感じる。より多くの方に聴いてもらえよう工夫をしてもらいたい。

青少年センター所長

ただ今委員の方から頂いた意見は、実行委員会でも継続して議論されているところである。事前の周知活動についても再度検討していきたい。また、来年度も講演を予定しており、参加者が小中学校のPTAの方が大半であるため、小中学校の保護者の方に焦点を絞

った講演内容の選考を進めている。

委員

事前の広報活動の中で、講演の内容を詳しく周知できるような工夫があると良いと感じる。

委員長

テレフォン相談の電話番号が変わることについてはどう対応するのか。

青少年センター所長

テレフォン相談の電話番号変更について、ホームページ等でも掲載していくが、4月からスタート後3ヶ月間は、電話転送の措置をとる。その後は、テープを入れ、利用者が間違えて電話してしまった場合は、総合教育センターの相談窓口番号に電話が行くようご案内する。

委員

テレフォン相談について、これまで実際に子どもたちからのテレフォン相談はどの程度あるのか。

青少年センター所長

テレフォン相談は、相談員のいる夕方5時頃までにおおよそかかってくる。小中高生の比率としては、平成14年から平成23年までの統計によると、全体の約25%程度である。テレフォン相談の対象は年齢層が広いが、20歳以下が約60%程度となっている。

委員

テレフォン相談は匿名性であり、子どもたちにとっても非常に利用しやすいものであると考えられるので、今後も充実を図っていただきたい。

(9) 関東甲信越静社会教育研究大会参加報告について

山本委員から資料をもとに報告

- ・野口雨情氏の直孫の歌を生で聞くことができ、すごく貴重な体験となった。

6. その他

(1) 藤崎図書館空調設備改修工事に伴う臨時休館について

(2) 新習志野図書館排水管設備館復旧工事に伴う駐車場の利用停止について

大久保図書館長から資料をもとに説明

【質疑】

委員

南消防署脇の小さな駐車場は利用できるのか。また、南消防署横侵入口の工事中は、人も通行できないのか。

大久保図書館長

工事期間中は囲いをしてしまうため、車、自転車、歩行者も通行はできない。

また、南消防署脇の駐車場については、公園利用者のためのものであり、誰でも利用できる。しかし、駐車できる台数が少ないため、図書館で積極的なご案内は行っていない。なお、夕方になれば施錠されてしまうため、公民館と協議しながら、ケースバイケースで対応していこうと考えている。

(3) 市役所前グラウンド埋蔵文化財調査のお知らせについて

生涯学習部主管から資料をもとに説明

【質疑】

委員長

調査期間は。

生涯学習部主管

工期は、平成24年2月1日から2月29日（その内、2月3日から2月27日までが実調査期間）である。

委員長

庁舎はこの調査地の上に建設されるのか。

生涯学習部次長

庁舎建設については現在、地域説明等を行っているところだが、あくまで建設予定ということで、事前に埋蔵文化財調査を始めているという段階である。

委員長

庁舎はすべてクレストホテルに移転するのか。

生涯学習部次長

これについても、現在、経営改革推進室がまちづくり会議等で地域に説明しているところである。本庁舎は、3月11日の震災後、再度耐震診断を行ったところ、IS値が0.3ということで、倒壊の危険が極めて高いという結果が出ている。庁舎を別の場所に設けるといって検討を行ったところ、旧クレストホテルの2階～4階に移転する方針となった。これについてもあくまで予定であるが、市民課等の窓口業務については市民食堂や第二・

第三・第四分室に残る。教育委員会については、生涯学習部は旧クレストホテルに移るが、教育総務部及び学校教育部は現在の教育委員会事務局に残るという予定となっている。

6. その他

- ・来年度会議日程について、事務局から説明
→社会教育委員の任期が来年度の5月までとなっており、6月以降、新たな委員体制となる予定である。新しい委員が確定次第、個別にご連絡する。

～閉会～

議事録署名
